



SSHハイブリッド型成果発表会の実施上の工夫

今年度のSSH成果発表会は、ホテル熊本テルサを会場に2月24日(木)に実施しました。さらに、保護者や他校からの参加者は、オンライン会議システムZoomを利用してオンラインで参加するハイブリッド型で開催しました。

県独自の緊急事態宣言が出される中、当初案とは異なる実施方法を検討する必要がありました。

当日の様子は、HPブログで紹介していますが、ハイブリッド型の利点を生かすことができました。これまでも、北高ではオンラインを活用した事業に取り組んできました

が、今回の規模での開催は初めてとなり、次のような準備を行いました。

【発表スライド】

生徒が発表で利用するPCと同じスライドを配信用PCにあらかじめ入れておき、生徒のスライドの動作に合わせて配信する。(会場とオンラインのPCを分けて、トラブルを回避するため)

【音声】

会場のワイヤレスマイクや有線マイクの音声をミキサーから出力し、直接配信用PCに入力した。会場の音声はスピーカーマイクで拾えるようにした。

【ビデオ】

通常Webカメラでは限界があるため、会議用

の大型Webカメラを準備し(VC520 Pro)、リモコンでカメラを動かしたり、ズームをしたりした。

【外部参加者】

通信上のトラブル等を避けるため、テキストでコメントや質問ができるようにした。オンラインで出された質問等は、会場の担当が代理で発表した。



今回使用した大型Webカメラとスピーカー

論文チェックリストを活用した執筆支援

論文作成は、科学論文と同様の方法を用いて行っていくことを求めています。

しかしながら、その作法については、高校生はもちろん、投稿論文作成に携わったことが無い場合は、よく分からないという意見もありました。そこで、ARII 提出論文の全ての添削から見え

てきた、よくある誤りのパターンを「論文チェックリスト」の形でまとめ、さらに良い例と修正が必要な例を作成し、生徒及校職員に示しました。

提出用の最終論文については、チェックリストを用いて。生徒自身が確認をしながら執筆ができるようになっていきます。

論文チェックリストの例【要旨】

- (1) 研究の背景(課題)は入っているか?
- (2) 研究の方法は入っているか?
- (3) 研究の結果は、入っているか?
- (4) 研究から言えること(考察・結論)は入っているか?
- (5) (1)~(4)の文は、それぞれの1文ずつに分かれているか?

※「論文チェックリスト」は、探究活動ガイドブック等を通して、近日中に公開します。

SSH NEWS

複数指標を利用したルーブリックの改善の可能性

第Ⅱ期SSH事業の成果物のひとつに、マクロルーブリックによる評価体制の構築があげられます。一方で、マクロルーブリックは完成したものでは無く、利用しながら改善をしていくこととなります。

今回、2年理数科では、マクロルーブリックと理数に関するアンケート以外に、「科学英語」に関する

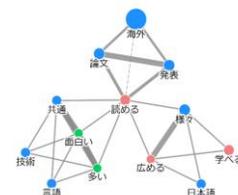
自由記述による評価も実施しました。この結果をテキストマイニングで分析しました。すると、これまで評価できていなかった、科学英語に対する変化を共起ネットワークの変化として捉えることができました。ルーブリックでは、決まった内容しか評価出来ませんが、自由記述で見た変化をルーブリックの改善に活かすこと

で、目指す姿を生徒にも示すと共に、生徒の変化をより正確に評価することができるようになります。

【7月】



【12月】



f 熊本北高校SSH Facebookページ開設

本校SSH事業の発信と卒業生をはじめ外部の方と繋がりを深めること等を目的として、FBページを開設しました。

さっそく研究者の卒業生からもコンタクトがありました。これからも積極的に情報発信を行っていきたいと思います。



Kumamotokita High
School (熊本県立熊本北
高等学校SSH研究部)

年度末の御挨拶

新体制でスタートしたSSH研究部でしたが、今年度の活動も、多くの皆さんの御理解と御支援のもと、無事に終えることができました。

年度当初予定していた事業の中でも対外的な行事の多くは、中止や変更を余儀なくされました。しかし、この状況下でも、

熱心に課題研究に挑む生徒の姿がありました。理数科、FSCに加え、普通科の生徒もよく努力していました。

自ら学会参加を申し出る場面もあり、第Ⅱ期に新設された数理探究も一定レベルに達したことを実感しました。

次年度からは、本校SS

H事業も次の段階での挑戦が始まります。これまで以上に、皆さんの支えが必要となります。

SSH研究部としても、内外の協力体制等を含めた研究・開発を一層推進していきたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくお祈りします。